



～市民と響き合う議会～

ひびき

八王子市議会だより

令和5年(2023年)
第4回定例会

No.273

令和6年(2024年)
2月1日発行

議員提出議案

国民健康保険制度に関する意見書を 全会一致で可決！



「ロウバイの咲く散歩道」

(小宮公園)

今号は、平岡町在住の須崎 幸男 さんの作品です。

小宮公園

大谷町と暁町にまたがり、加住丘陵の小高い緑の中にある都立公園です。

園内の「つつじの小道」沿いには、春を告げる蠟梅（ロウバイ）が約100本植えられており、黄色い花を咲かせます。

令和5年 第4回 定例会

本会議

市長提出議案33件を可決

5年 第4回定例会は、11月30日に開会し、本会議において議案等を審議し、市長提出議案33件と、議員提出議案2件を可決しました。

議案等の審議結果は4ページへ

議員提出議案

議員提出議案は、決議1件と意見書1件を審議し、可決しました。

可決した意見書は、議長名で政府に送付しました。

可決した決議

■イスラエルとパレスチナの持続的な休戦と人道支援を求める決議

パレスチナ自治区のイスラム組織ハマスと、イスラエルの戦闘に対し、国際人道法に反する病院や市民への攻撃を厳しく非難する。また、双方が持続的に休戦し、罪のない市民を解放し、人道的に支援



議長を提案する石森市長

することや、平和的な話し合いのもとに共存することを求めるもの。

可決した意見書

■国民健康保険制度改革後の新たな構造的問題に関する意見書

国民健康保険財政の安定化に向け、加入者の減少などの構造的な問題を解決するため、公費拡充による国の財政支援などを要望するもの。

請願

提出された請願3件は、文教経済委員会へ付託しました。

○学校給食の無償化を求める請願

○小中学校給食の無償化を求める請願

○学校給食費の無償化の実現を求める請願

主な内容等は3ページ「文教経済委員会」へ

■選挙管理委員及び同補充員の選挙

本会議で選挙を行い、委員として小島敏行氏、市川潔史氏、星川和男氏、森英治氏を、補充員として小田島英一氏、小林信夫氏、西郷重人氏、町田潤氏を選出しました。

委員会

常任委員会で付託議案を審査

本会議で付託された市長提出議案28件及び請願3件は、各常任委員会で慎重に審査を行いました。主な審査状況は次のとおりです。

総務企画委員会

開催日 12月7日

■一般会計補正予算(第5号)

市民が購入・設置する防犯対策品の費用を補助

問

5年8月から実施した住まいの防犯対策への補助事

答

業を追加で行うための補正予算であるが、本事業の効果検証をどのように考えているか。

市民からは、防犯カメラ設置直後から、怪しいセールスが来なくなったなどの声を聞いている。今後は、警視庁が公表している罪種別の犯罪発生件数に、本事業の効果などが、どのように表れるかなどを分析し、対策を取っていきたいと考えている。



問

地域ぐるみでの防犯対策のため、個人宅だけではなく、集合住宅の共用部分への防犯カメラの設置も対象にできないか。

答

本事業は国の交付金を活用しており、その趣旨は生活者支援であることから、個人に対し、補助している。そのため、集合住宅の共用部分については慎重に考えたいが、これまでの申請のうち約1割が集合住宅の方であることから、共用部分以外で個人が申請していると認識している。

結果 可決すべきものと決定

■長房ふれあい館の指定管理者の指定

長房ふれあい館の指定管理者を指定

問

長房ふれあい館は6年度に改修し、一時休館予定だが、応募者からの指定管理料の6年度提案額が5年度の協定額とほぼ変わらないこと、また、その後の5年間の提案額が少しずつ増額する理由は、

答

休館期間については、人件費の減額が見込まれる一方、増額の要因として、一度引越して戻ってくる費用のほか、再開への準備、予約システムの導入予定もあり、結果として、ほぼ同額となっている。また、7年度以降の増額は、人件費や水道光熱費の上昇分を見込んでいるためである。

結果 可決すべきものと決定



大規模改修により、6年度に一時休館を予定している長房ふれあい館

文教経済委員会

開催日 12月7日

■一般会計補正予算(第4号)

小・中学校体育館への気化式冷風機の配備費用を計上

問 冷風機が未配備の小・中学校に配備する気化式冷風機はどのようなものか。

答 気化式冷風機は、排熱せず冷たい風を送ることができ、購入予定の機器は、扇風機タイプで、指がファンに届かない安全設計であり、6年3月末までに配備できるような準備を進めている。

結果 可決すべきものと決定



部活動や授業中の暑さ対策として、未配備の学校に配備する気化式冷風機

◎請願

■学校給食の無償化を求める請願

■小中学校給食の無償化を求

める請願

■学校給食費の無償化の実現を求める請願

小・中学校給食費の保護者負担の無償化を

物価高騰等で貧困や格差が拡大し、子育て世帯に深刻な影響を与えている。学校給食費は、保護者の大きな負担となっており、無償とする自治体が増えているため、本市でも小・中学校の給食費を無償化すること及び国・都への財政措置などを求める請願

問 給食費の無償化に必要な財源確保への市の見解は。

答 市の単独での財源確保のために公共サービスを削ることや、税収を増やすことは難しいと考えている。国・都の動向を注視していきたい。

問 都が給食費の無償化を支援するとの報道があったが詳細は。

答 現在、都からの情報はないが、内容が示された後に検討したいと考えている。

問 給食費の無償化は、影響額の大きさから、慎重な議論が必要と考える。報道ベースだが、都の支援の話が出てきたところであり、国の動向もしっかり見た上で、補助金を活用し、財源を確保すること

とで、継続した取り組みができるようになるかどうか。

答 国・都の動向を見ながら判断していきたい。また、学校運営には、施設の老朽化や不登校の問題など、他にも課題がある。それらの課題とも向き合いながら、給食費の無償化の取り組みも検討したいと考えている。

結果 継続審査

請願審査に関連して、委員間討議※がありました。

厚生委員会

開催日 12月8日

■国民健康保険条例の一部改正
■高校生等医療費助成条例の一部改正

出産する国保加入者の産前産後期間の国保税を減額

問 出産する国民健康保険国保加入者の産前産後相当分の国保税を減額するのとこととだが、減額される額は、所得によって違うのか。

答 加入者の所得に関係なく、1年間の国保税12カ月分のうち、4カ月分を減額するものである。

問 減額を受けるためには、届出が必要になるとのこと

だが、対象者への周知は。

答 規定では届出が必要となっているが、加入者の出産育児一時金の給付データで対象者を把握し、届出なしで減額していく予定である。また、他市からの転入者等には、広報紙や市ホームページでの周知のほか、保健福祉センターで行う母子対象事業の際に、保健師等から制度を紹介することを考えている。

問 所得制限の廃止は評価するが、通院時の自己負担(上限200円)は、適正受診の見地から残すとのことである。23区と多摩7市では、自己負担もない状況であり、地域格差が生じないよう、本市でも廃止できないか。

答 現在、制度の基盤を整備している都と多摩26市で、制度の再構築について、検討・協議している。国の子育て支援制度の検証などの動きも踏まえ、本市も検討していきたいと考えている。

結果 可決すべきものと決定



都市環境委員会

開催日 12月8日

■都市公園の指定管理者の指定

上柚木公園の指定管理者を指定

問 本議案で指定予定の事業者は、上柚木公園の管理は初めてのことだが、優れている点は。

答 公園管理の業務実績が豊富であることから、そのノウハウを活かした運営が期待できるという点である。また、既存施設を活かす提案や、運動施設の効率的な運営に資する提案も評価している。

問 管理者を選定する基準となる評価項目で、職員の管理体制と安全衛生や、管理業務の引き継ぎ対策などの評価は、合格基準に達しているものの、点数が低いと感じる。しっかり運営できるか危惧されるがどうか。

答 本項目は、総体的に見ると低めの点数だが、合格基準に達している。また、指定後も市が注視し、必要があれば指導していくことから、問題は無いと考えている。

結果 可決すべきものと決定

令和5年(2023年) 第4回定例会 議案等の審議結果一覧			会派の賛否					結果	
			自民党	公明党	共産党	立憲民	諸 派		
市長提出議案 33 件			付託委員会	12人 ^{※1}	10人	5人	5人	7人	
5年度 補正 予算	一般会計補正予算(第4号)	総・文・厚	〇11欠1	○	○	○	○	可決	
	一般会計補正予算(第5号)	総・厚							
	国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	総							
	借入金管理特別会計補正予算(第2号)								
	給与及び公共料金特別会計補正予算(第4号)								
	給与及び公共料金特別会計補正予算(第5号)								
条 例 (主な内容)	非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 (夜間救急診療所の廃止に伴い、条例の規定を削除)	一	○	○	○	○	○	可決	
	職員退隠料等ノ支給ニ関スル条例の廃止(支給対象者が存在しなくなり、今後も生じることがないため、条例を廃止)								
	職員退隠料等ノ支給ニ関スル条例臨時特例の廃止(職員退隠料等ノ支給ニ関スル条例の廃止に伴い、臨時の特例を定める本条例を廃止)								
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営の基準に関する条例の一部改正 (内閣府令の改正に伴い、文言を整備)	厚	〇11欠1	○	○	○	○	可決	
	教育委員会所管職員等の諸給与条例の廃止(職員退隠料等ノ支給ニ関スル条例の廃止に伴い、合わせて条例を廃止)								
	子ども家庭支援センター条例の一部改正 (子ども家庭支援センターの保健福祉センター及び保健所内への移転等のため、所在地等を変更)								
	高校生等医療費助成条例の一部改正 (所得制限を撤廃するため、規定を削除)	総	〇11欠1	○	○	○	○	可決	
	国民健康保険条例の一部改正 (法改正に伴い、出産する加入者に係る保険税の減額措置を新設)								
	女性自立支援施設の設備及び運営の基準に関する条例設定 (法制定に伴い、婦人保護施設の設備及び運営の基準に関する条例を廃止し、本条例を制定)								
	一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正 (都人事委員会勧告に基づき、給料表及び期末手当を改定)								
	職員の給与に関する条例の一部改正(都人事委員会勧告に基づき、給料表、初任給及び期末・勤勉手当を改定)								
	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 (職員に準拠し、期末手当を改定)	〇11欠1	○	○	○	〇5×2	可決		
	市長等の給与に関する条例の一部改正 (職員に準拠し、期末手当を改定)								
契 約	第四中学校校舎等解体工事請負契約の締結	文	〇11欠1	○	○	○	○	可決	
指定 管理者	長房ふれあい館の指定管理者の指定	総	〇11欠1	○	○	○	○	可決	
	学童保育所の指定管理者の指定【7件】(第九小・あたご・上柚木小・中山小・城山・恩方西・長沼学童保育所)	文							
	指定管理者の指定【3件】(タヤけ小やけふれあいの里、恩方農村環境改善センター、上川農村環境改善センター)	厚							
	高齢者在宅サービスセンターの指定管理者の指定 (高齢者在宅サービスセンター中野)	都							
	都市公園の指定管理者の指定(上柚木公園)								
議員提出議案 2 件			付託委員会	自民党	公明党	共産党	立憲民	諸 派	結果
意見書 ^{※2}	国民健康保険制度改革後の新たな構造的問題に関する意見書	一	〇11欠1	○	○	○	○	可決	
決議 ^{※2}	イスラエルとパレスチナの持続的な休戦と人道支援を求める決議								
請 願 3 件			付託委員会	自民党	公明党	共産党	立憲民	諸 派	結果
件 名 ^{※2}	学校給食の無償化を求める請願	文	継 続 審 査						
	小中学校給食の無償化を求める請願								
	学校給食費の無償化の実現を求める請願								

<会派名>

〇：賛成 ×：反対 欠：本会議を欠席

自民党：自民党新政会 公明党：八王子市議会公明党 共産党：日本共産党八王子市議会議員団
立憲民：立憲民主・市民の会 諸 派：会派に所属しない議員

<付託委員会>

総：総務企画委員会 文：文教経済委員会 厚：厚生委員会
都：都市環境委員会 一：付託せず

※1 議長を除く

※2 意見書・決議・請願の全文はこちら⇒



市政の



一般質問

11月30日から4日間にわたり29人の議員が市政について一般質問を行いました。質問の中から関連した内容を取りまとめ、その要旨を掲載しています。

なお、議員ごとの質問の模様は、市議会ホームページで録画配信をご覧ください。



市政運営

中核市移行の成果は

問 中核市へ移行後、まさににぎわいや活力が出てきたと感じている。移行の成果をどのように捉えているか。

答 移行でさまざまな権限が移譲され、本市独自の取り組みを実施してきた。その取り組みが地域への愛着等を生み、さらに住民主体のまちづくりにつながることで、シビックプライド（地域への誇りと愛着）の醸成と市民協働のまちづくりの好循環を実現できたことが、成果である。



本市は平成27年4月に中核市に

市政運営の長期的課題は

問 本市の基本計画「はちおうじ未来デザイン2040」の実現に向けた行動計画では、

人口減少や地球温暖化など厳しい社会環境の変化が見込まれ、行政経営も新たな局面を迎えるとなっている。長期的な視点での本市の課題は。

答 自治体を取り巻く環境は、これまで以上に変化が速く、複雑さを増してきている。本市では、人口減少・少子高齢化に起因する市税を中心とした一般財源収入の減少や、社会保障費等の増加による厳しい財政見通し、老朽化が進む公共施設や道路などの都市インフラへの対応、市政運営を支える人財の確保などが課題と捉えている。

市議会との関係は

問 市政運営を進めていく上で、市議会との関係をどのように捉えているか。

答 時機を逸せず的確に施策を実施するには、市議会との協力が欠かせない。本市をさらに良くしたいという同じ思いの下、市民の代表である議員と執行機関である市が、緊張感を持ち議論することで、施策が磨かれると考えている。



デジタル推進

デジタル化に向けて

問 今後の本市の窓口業務をどのように考えているか。

答 デジタル技術を最大限活用し、窓口業務の改善を行っていく。オンライン申請やリモート相談の拡大など「書かない、待たない、迷わない、行かない」窓口の実現を目指し、市民の利便性が向上する取り組みに努めていく。



問 誰一人取り残すことのない、人に優しいデジタルデバインド※対策は。

答 社会のデジタル化が進展する中、市民に一番身近な行政である市の役割は重要と考えている。年齢や障害の有無にかかわらず、市民がデジタル機器を活用できるよう、学生などの若い力も借りながら、身近な場所であ心して支援が受けられる仕組みづくりなど、対策を進めていく。

桑都ペイがスタートして

問 新たに導入した本市のデジタル地域通貨である桑都ペイに、多くの登録があったが、約4分の1が市外の方とのことである。市外も対象とした理由は。

答 桑都ペイにチャージした資金が市外から本市に流入し、地域経済の活性化につながると判断した。また、日本遺産フェスティバルの開催もあり、全国から訪れた方が利用することで、交流人口等の増加も期待した。

問 デジタル技術を上手に利用できない方に対し、桑都ペイ導入は、どのような効果があったのか。

答 利用者からは、桑都ペイでスマートフォン決済を初めて利用したとの声なども届いており、デジタル化の推進や、情報機器に不慣れな方の意欲向上に一定の効果があつたと考えている。



加盟店で2月末までポイント利用できる桑都ペイ

一般質問は

質問方法

次の3通りから議員が選択します。

- ①一括質問方式(演壇で行い、3回まで可能)
- ②一問一答方式(発言席で行い、回数制限なし)
- ③1回目は演壇で一括質問、
2回目以降は一問一答方式



学校教育

ICT教育の取り組みは

問 児童・生徒一人1台の学習用端末を導入して3年目である。活用はどのように進んでいるのか。

答 児童・生徒は、日常的に活用することで、ICT機器の活用技能が向上し、タイピングやスライド作成の技能も向上している。教員は、課題を端末上で配付することで、取り組み状況がいつでも確認でき、より効果的な個別指導が行えるようになった。

問 学校で新たに始まっているプログラミング教育※1の取り組みは。

答 各学校が年間指導計画にプログラミング教育を位置付け、実施している。また、



プレゼンテーションにも学習用端末を活用し、スライドを作成

教員への研修のほか、小学生を対象とした科学教育センターの講座や、中学生を対象とした科学教室など、さまざまな場面で、プログラミング教育を推進してきた。

問 プログラミングを学べるソフトウェアなど、子どもの興味を引く教育用ツールを積極的に活用できないか。

答 教育用ツールは、他の教材と同様、児童・生徒の実態に応じて各学校と教員が選定し、活用している。ツールの中には効果的なものもあると考えており、今後も、活用について情報交換していく。



一人ひとりに寄り添ったキャリア教育は

問 一人ひとりの児童・生徒が自分の将来を思い描けるキャリア教育※2を行う必要があると考える。本市のキャリア教育の取り組みについて聞きたい。

答 本市では、児童・生徒が自らキャリア形成を見通し、振り返ることができる取り組みを小学校の段階から行い、高等学校等の進学先にも情報

をつなげている。今後も、児童・生徒が将来を見据え、どのように行動すれば良いか、自ら考える力を身に付けられる教育を進めていく。

日本遺産

フェスティバル後のさらなる取り組みを

問 5年11月に本市で開催した日本遺産フェスティバルの総来場者数は、周辺イベントを含め11万人を超えたが、開催による効果は。

答 多くの方の来場で、本市の日本遺産に対する市民の認知度が高まったと考えている。日本遺産を知ることをつかき、八王子のまちをより好きになってもらい、地域の活性化につなげていきたい。



東京たま未来メッセをメイン会場に開催した日本遺産フェスティバル

問 フェスティバルでは、市外の方に八王子の素晴らしさを伝えるため、市内のお店や経営者をさらに巻き込んだ方が良かったと感じる。今回のような大きなイベントの開催時には、市が主導となり、イベント参加後にも、本市の魅力に触れてもらえるような仕掛けを生み出せないか。

答 今回、フェスティバルに合わせ、食べ歩きイベントを八王子駅周辺の飲食店に実施してもらった。今後も、経済波及効果も期待し、商店会や事業者などへ情報提供や働き掛けを行っていく。



問 日本遺産への取り組みを一過性で終わらせず、さらなる磨き上げが必要と考えるがどうか。

答 フェスティバルを契機に、桑都・八王子のさらなる魅力向上のため、関係者との連携を強化し、伝統文化の継承に努めると同時に、産業・経済の活性化と地域主体の観光まちづくりに、しっかりとつながっていく。

※1物事を順序立てて論理的に考える力や、コンピューターへの理解・知識を学ぶための教育

※2社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、自分らしい生き方を実現することを促す教育

本市議会の



質問内容 (議案外の質問に限ります)

本市の行政全般にかかわる事務の執行状況や将来の方針等への疑問や提案などです。

質問時間

答弁を含め、一人当たり60分以内です。

スポーツ

新たなスポーツへの取り組みは

問

年齢や障害の有無、運動神経等にかかわらず、誰もが楽しめる「ゆるスポーツ」や本市発祥のネオテニス※1など、枠にとらわれない新たなスポーツが注目されている。市の取り組みを聞きたい。

答

ネオテニス教室やボッチャ大会の開催など、年齢や障害の有無、運動の得意・不得意などにかかわらず、誰もが一緒に楽しめるスポーツの普及を図っている。



ネオテニスなど、子どもから高齢者まで楽しめるスポーツの普及を推進

問

主に対戦型のコンピュータゲームを競技として行うeスポーツは、単なる娯楽を超え、他のスポーツと同様



に盛り上がってきている。一方、身体を使わないことから、スポーツではないという議論もあるが、市の考えは。

答

eスポーツを、身体的活動を伴う運動競技と同列に扱うかは議論があるが、競技性や実施効果において、類似する点も多いと認識している。今後、eスポーツの持つ可能性について、調査・研究を進めていきたい。

校外での水泳指導は

問

一部の学校では、水泳指導を校外の公共施設や民間施設で試行している。児童・生徒の移動手段など、指導上の問題はないのか。

答

施設への移動に一定の時間を要するが、水泳指導は、問題なく実施している。また、民間指導員による専門的な指導で、児童・生徒の泳力向上が認められるほか、プールの水質管理等の維持管理が不要になるなど、教員の負担軽減にもつながっている。

道路交通

市民にわかりやすい案内表示を

問

道路利用のマナーを啓発する注意看板等の公共サインは、町会等の要望に応じ、設置しているもののほか、市が自ら設置しているものもあり、雑多な景観になりやすいと考える。市の目指す公共サインのあり方は。

答

形態や色彩等に配慮したわかりやすいサインや、絵文字等の見た目でわかるピクトグラムに加え、本市のブランドメッセージ「あなたのみちを、あるけるまち。八王子」にふさわしい、まちを歩きたくなる統一的な公共サインを目指すべきと考えている。



問

工事やバスの案内等の情報を動画や音声で発信できるデジタルサイネージ(電子掲示板)を活用することで、年齢や障害の有無にかかわらず、情報を届けたい人に届けられると考えるがどうか。

写真提供：板橋区



デジタルサイネージを活用したバス停で時刻表等の情報もわかりやすく発信

答

デジタルサイネージの活用は、工事情報や各種案内などの周知方法の一つとして考えている。設置には、さまざまな課題もあることから、関係所管や交通管理者等とも調整し、検討していく。

シェアサイクル

実証実験の成果は

問

2年度から行っているシェアサイクル※2の実証実験の成果を聞きたい。

答

5年10月時点でのシェアサイクルの利用回数は、前年同月比で、約2倍増で推移している。また、通勤・通学や買い物等の日常使いなど、多様な目的で利用されており、市民の身近な移動手段として定着してきたことから、実証実験は成功したものと捉え、本格実施へ移行していきたいと考えている。

※1バドミントンコートでバドミントンのラケットとスポンジボールを使用し、1メートルの高さのネットを挟み、打ち合うスポーツ

※2市内に複数設置したサイクルポート(専用駐輪場)で、自由に借りて、返却ができる自転車共有(シェア)サービス

※正副議長と議会運営委員長は、慣例により、一般質問を行いません。



←質問者の発言の
題目はこちら

一 般 質 問 を 行 っ た 議 員 で す (発 言 順)

中 綿 富 石 古 玉 市 12月5日	九 高 村 浜 日 小 森 12月4日	山 及 望 長 五 久 星 12月1日	金 船 立 森 渡 西 大 鈴 11月30日
島 林 永 井 里 正 川	鬼 橋 松 野 部 林	本 川 月 川 間 井 野	子 木 川 重 口 室 竹 木
正 夕 純 宏 幸 彩 克	と も 正 広 秀 喜	貴 賢 翔 順 博 直	亜 翔 寛 博 真 利 勇
寿 夏 子 和 郎 加 宏	み 剛 徹 太 志 司 彦	士 一 平 子 浩 美 美	子 平 之 正 禎 希 明 次

高 齢 者

高齢者サービスの充実を

問

都は、スマートフォン(スマホ)操作に不慣れな高齢者などに対し、本市施設で相談会を開催している。本市においても、身近な場所で気軽に相談できる相談会を開催するなど、高齢者に対する支援ができないか。

答

本市においても、高齢者あんしん相談センターがスマホ教室を開催するなど、高齢者への支援を行っている。今後も、より気軽に相談できる場や機会の創出など、高齢者のデジタル活用の推進に取り組んでいく。



高齢者あんしん相談センター等と大学が共催したスマホ教室

問

加齢性難聴による聞こえの問題が、高齢者の社会参加を困難にしている。聞こえづらさの解消や孤立を防ぐに

答

は、補聴器の装用が重要であり、購入費の助成が必要と考えるかどうか。

補聴器で聞こえづらさを改善することは、社会参加を促進し、フレイル※予防にもつながると考えている。今後、介護予防の取り組みの中で、制度を検討し、高齢者など誰もが社会とかわりながら、安心して暮らし続けられる環境を整備していく。



問

住み慣れたまちで、高齢者やその家族が住み続けられるサービスを充実させ、地域共生社会を目指す地域づくりが必要と考える。八王子版地域包括ケアシステムを地域社会に深化させていくことが重要ではないか。

答

地域が抱えるさまざまな課題に対し、支援機関が一体となって取り組む体制づくり(重層的支援体制整備事業)を進めてきた。今後は、この体制をいかし、住まいや家族も含めた高齢者への一体的な支援を充実させ、地域包括ケアシステムをより一層深化させていく。

子 育 て 支 援

親子の外出支援は

問

子どもと外出した際、トイレにおむつを替える台がなく、困ってしまったと、子育て中の男性からの声があった。本市では、どのように取り組んでいるのか。

答

男性用トイレ等におむつ交換スペースを設けることは、施設の設置者や事業者に委ねられている。本市では、赤ちゃん安心して外出できるように、おむつ交換スペースなどを備えた赤ちゃん・ふらっとの設置を促進してきた。4年度末で135カ所に設置しており、今後も設置を促進するため、子育て応援サイト等で周知していく。



保健所内の赤ちゃん・ふらっと

おむつ交換や授乳ができ、ミルクも作れる赤ちゃん・ふらっとで親子の外出を支援

問

ひとり親家庭への支援はシングルマザーからの相談を聞く機会が増えており、その多くは、就労についてどのような就労支援を行っているのか。

答

ひとり親家庭のニーズに合わせた求人を開拓・紹介し、就労につながる支援事業などを実施している。採用側の企業に対しては、ハローワークが実施している助成金の周知や、その手続きなどの助言を行っている。

問

ひとり親家庭が自立した生活を送るためには、就労に必要な専門技術を身に付けることが重要ではないか。

答

専門的な資格を有すること、より安定した収入を得ることができることと認識している。看護師などの国家資格やハローワーク指定の民間資格を取得する際に、給付金を支給し、経済的な支援を行っている。利用者からも好評であり、ひとり親家庭の生活の安定につながっていると考えている。



市議会からのお知らせ

詳しくは会議録で

本会議や各委員会の発言を掲載した「会議録」や「委員会記録」は、市立図書館等のほか、市議会ホームページでも閲覧できます。なお、5年第4回定例会の本会議の会議録は、2月上旬に完成予定です。

会議録はこちら↓



おおむね7日後から録画を配信します。

会議の様子はこちら↓



点字版市議会だより等を発行

目の不自由な方のために、点字版・音声版の市議会だよりを作成し、ご希望の方に郵送しています。希望する場合は、庶務調査課にご連絡ください。

掲載内容についてのご意見

掲載内容についてお気付きの点がございましたら、庶務調査課へお寄せください。また、市議会ホームページでは、アンケートも実施しています。スマートフォンから読み込み、簡単に答えいただけます。

アンケートはこちら↓



皆さまのご意見をお寄せください

議会棟3階で
申込書に記入



5階傍聴席へ



会議を傍聴

市議会を傍聴してみませんか

市議会は公開しており、どなたでも傍聴できます。本会議の傍聴をご希望の方は、会議当日、市役所3階議会事務局議事課で申込書に住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取って傍聴席にお入りください。

また、各委員会も定員の範囲内で傍聴できます。会議日程や議事内容など詳しくは、議事課へお問い合わせください。

皆さまの傍聴をお待ちしています。

表紙写真募集

はちおうじ

再発見

新発見

地域の魅力を
「ひびき」の表紙に

募集内容

市内の行事・風景・まちなみなど〈春・初夏〉をイメージした写真

締切 3月28日(木)

- ◆写真の縦・横は問いません
- ◆掲載は5月1日発行の274号です
- ◆採用者には議長から感謝状を贈ります



応募方法はここらへ

問い合わせ: 庶務調査課



年間最優秀賞も決定
また、採用された4作品の中から、台町在住のI・Mさんの「ママの思い出の場所」を年間最優秀賞に決定しました。

皆さまの力作を展示

本紙の表紙を飾る皆さまからの応募写真。この度、5年に発行した「ひびき」の表紙写真に採用された作品を含む、応募いただいた力作を展示します。

ひびき 表紙写真展

八王子駅南口総合事務所

2月2日(金)※
～2月14日(水)

午前8時30分～午後7時
土曜日、休日を除く
日曜日は午後5時まで

会場・日時

市役所1階 市民ロビー

2月19日(月)
～3月14日(木)

午前8時30分～午後5時
土・日曜日、祝日を除く

※開始日を2/9から変更しました。

レポート

所管事務調査とは、議会の政策立案機能をより強化するため、常任委員会が主体的にテーマを設定し、政策提案や提言を目指して、調査するものです。



厚生 委員会

【所管事務調査テーマ】

乳幼児虐待予防に向けた子育て支援のあり方

10/18～10/20 行政視察

- ★児童虐待の現状及び求められる子育て支援（NPO法人にしよどにこネット / 大阪市）
- ★児童虐待の現状及び求められる子育て支援（認定NPO法人こどもの里 / 大阪市）
- ★乳幼児虐待予防に向けた子育て支援（名古屋市）

☞視察の主なポイント

- ▶ 支援団体が感じる困難を抱える親子の課題や必要な支援
- ▶ 児童虐待の発生予防や早期発見・対応等への取り組み

11/17 【調】 行政視察の振り返り

⑩今後の調査の方向性

12/8 【調】 今後の予定



所管事務調査の
取り組みはこちら⇒



都市環境 委員会

【所管事務調査テーマ】

カーボンニュートラルに向けた公共施設のあり方

10/18 行政視察（豊田市）



10/18～10/20 行政視察

- ★とよたエコフルタウン（豊田市）
- ★自然エネルギーを活用した取り組み など（湖南市）
- ★脱炭素社会の実現に向けた取り組み など（尼崎市）

☞視察の主なポイント

- ▶ 持続可能な社会の実現に向けた取り組み
- ▶ 官民連携による自然エネルギーを活用した取り組み

11/17 【調】 行政視察の振り返り

⑩今後の調査の方向性

12/8 【調】 今後の予定

所管事務調査の
取り組みはこちら⇒



議会運営 委員会

【所管事項】

議会の運営 / 議会の会議規則・委員会に関する条例等 / 議長の諮問

10/30～10/31 行政視察

- ★議会力向上会議（堺市）
- ★議会基本条例に対する検証・評価、議会の映像データの活用 など（京都市）

☞視察の主なポイント

- ▶ 議会改革推進の取り組み

詳細はこちら⇒



議会だよりも所管しているよ



市議会では議案審議や一般質問以外にも、さまざまな活動を行っています。
ここでは、常任委員会の行政視察や所管事務調査など、主な活動をお知らせします。

議会活動

総務企画 委員会

【所管事務調査テーマ】

多様なつながりから育む持続可能な地域づくりの推進



10/18 行政視察 (大分県)

10/16～10/18 行政視察

- ★地域自治区制度 (宮崎市)
- ★地域コミュニティの形成 (延岡市)
- ★障害者の文化芸術支援事例に見る多様な主体の活動支援 (おおいた障がい者芸術文化支援センター / 大分市)
- ★地域自治 など (大分県)

☞視察の主なポイント

- ▶ 住民主体のまちづくりを目指して導入した地域自治区制度
- ▶ 小規模集落に焦点を当てた地域自治の取り組み

所管事務調査の
取り組みはこちら⇒



11/16 【調】 ⑬行政視察の振り返り、今後の調査の方向性

12/ 7 【調】 今後の予定

文教経済 委員会

【所管事務調査テーマ】

教員の働き方改革

10/16～10/18 行政視察

- ★教員の働き方改革 など (新潟市)
- ★学校給食の取り組み など (燕市)
- ★工場の祭典を通じた産業振興の取り組み ((公財)燕三条地場産業振興センター / 三条市)
- ★教育振興基本計画 (長岡市)

☞視察の主なポイント

- ▶ 教員の働き方改革に向けた行政と市民の一体的な取り組み
- ▶ 教員の時間外削減に向けた授業時間の工夫等の取り組み

11/16 【調】 行政視察の振り返り
⑬今後の調査の方向性



10/16 行政視察 (新潟市)

所管事務調査の
取り組みはこちら⇒



海外友好交流都市視察

市議会では、海外友好交流都市※を視察し、市議会との意見交換等や、企業訪問などを行っています。

11/8～11/10 視察 (台湾・高雄市)

- ★高雄市議会・政府表敬訪問
- ★衛武宮国家芸術文化センターへの視察
- ★高雄市立図書館への視察
- ★高雄興亜股份有限公司への企業訪問



挨拶を行う高雄市議会議長

詳細はこちら⇒



次回の定例会の主な予定

日	月	火	水	木	金	土
			2	2/15	16	17
			会期 2/22~3/27	招集告示日		
18	19	20	21	22 開会日 議会運営◎ 本会議◎(ネット) (市長所信表明) 予算◎(ネット)	23 天皇誕生日	24
25	26	27	28	29 3/1		2
	本会議◎(ネット) (議案審議等)	総務企画◎ 文教経済◎	厚生◎ 都市環境◎			
3	4 議会運営◎ 本会議◎(ネット) 予算◎(代表質疑等)	5 本会議◎(ネット) (委員会審査報告等)	6	7 予算◎(ネット) (総括質疑)	8	9
10	11 予算◎(ネット) (総括質疑)	12 総務企画◎ 文教経済◎	13	14 厚生◎ 都市環境◎	15	16
17	18	19	20 春分の日	21 予算◎(ネット) 議会運営◎	22	23
24	25	26	27 最終日	◎：委員会 予算◎：予算等審査特別委員会 ◎：〃 分科会 ◎(ネット)：市議会ホームページで中継		
		本会議◎(ネット) (予算採決等)	本会議◎(ネット) (一般質問)			

- 会議(議会運営◎を除く)は、10時から開会します
- 閉会中の議会日程は、市議会ホームページをご覧ください
- 問い合わせ：議事課

傍聴者からの声



お勧めしたい 傍聴と議場コンサート

神農 政俊さん
(長房町)

第四中学校の生徒が合唱をすると聞き、初めて議場を訪れました。傍聴の手続きまで、緊張していましたが、親切な対応と案内のおかげで、リラックスして聴くことができました。歌声は吹き抜けの議場に見事に響き、素敵なひと時が過ごせました。

議会とは、市民の生活を支える行政に対して、市民の代表である議員による監視と確認が行われる場だと思います。堅苦しいイメージがありましたが、傍聴してみたら、話題が身近なことだったので、議会の存在も身近に感じられました。とても参考になるので、議場コンサートも合わせて、皆さまにお勧めします。

♪ 次回の議場コンサートは

日時：2月22日(木)の本会議前
午前9時30分～9時50分
受付：市役所3階 議事課(午前9時～)

定例会の初日に出演できる方(市内在住・在勤・在学の個人や団体)を募集中

募集情報はこちら↓



出演=第四中学校3年3組



議場に中学生の歌声が響きわたる♪ -八王子市立第四中学校 3年3組-

5年11月30日の議場コンサートでは、中学生が合唱を披露しました。また、コンサート終了後には、傍聴席で本会議も傍聴しました。

ここでは、生徒の皆さんからいただいた感想の一部を掲載しています。

市民と議会をより近づけるコンサート

なぜ議場コンサートを行うのか、疑問に思っていました。今回、参加したことで、私たちの歌が議員の活動の原動力になると良いと感じ、市民と議会をより近づけるために行うのだなと思いました。

議員の想いが伝わってきた本会議

最初は和やかな雰囲気でしたが、本会議が始まると厳格な雰囲気になり、市のためにという想いが伝わってきました。

自分たちの身近にある質問も

コンサートでは、議場で合唱するという人生で二度とないような貴重な経験ができました。本会議では、学校プールなどの自分たちの身近なことも質問されていて、真剣に議論していたことが印象に残りました。

3年3組の 皆さんに 聞きました

もっと傍聴してみたい

今まで、市議会では何をしているかわかりませんでした。今回の傍聴で、税金の使い道や汚染水など、さまざまなことが話し合われていることを知り、もっと傍聴してみたいくなりました。

